報道機関 各位

記者発表資料

平成18年3月23日(木)

問い合わせ先:指導1課

担当:五十嵐 圭一

電話:829-1662

内線:4054

「学びの向上さいたまプラン」を策定しました

1 目的

さいたま市では、さいたま市の明日を担う子どもたちのすこやかな成長を願い、確かな学力の向上を図ることを目的として、知育の総合的な振興策**「学びの向上さいたまプラン」**を策定しました。

2 プラン策定の基本方針等

(1) 基本方針

教育指導推進上の様々な課題を解決し、政令指定都市としてのイメージアップ・ステップアップを図るために、知育にかかわる総合的な振興策「学びの向上さいたまプラン」を確立します。

(2) 目標

さいたま市の小・中学校の子どもたちの「確かな学力」の向上を図ることを目標とします。

ここでいう「確かな学力」とは、さいたま市の明日を担う子どもたちに必要となる、読み書き計算などの基礎学力や、自ら学び自ら考え判断する力など、21世紀を切り拓いていく力です。

(3) 基本施策の柱

プランは、既存の事業と新規の取組を体系化し、「指導内容・方法の工夫改善を図る」、「教員の指導力の向上を図る」、「教育条件・教育環境の整備を進める」 の3つを基本施策の柱として構成します。

(4) 重点事業

プランを構成する事業の中で、新規かつ本市の独自色が強い以下の事業を重点事業とします。

- ○基礎学力定着プログラムの推進
- ○さいたま市国語力向上プランの推進

- ○小・中一貫潤いの時間「英会話」の充実 【教育特区】
- ○さいたま教育コラボレーション構想の推進(大学との連携)

このプランにおいては、まず、読み書き計算など、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図ることが重要ですので、重点事業に「基礎学力定着プログラム」を位置付け、推進します。

さらに、知識や技能にとどまらず、考える力や表現する力など21世紀をたくましく生きていくための学力の育成が極めて重要ですので、「さいたま市国語力向上プラン」を推進するとともに、教育特区として取り組んでいる小・中一貫「英会話」や、大学と連携して教員の養成や研修等を充実させる「さいたま教育コラボレーション構想」などを展開していきます。

- 3 プラン実施により期待される具体的な成果
- (1) 目に見えるかたちでの基礎学力の定着
- (2) 子どもの学ぶ意欲と好奇心の育成
- (3) 教職員の意識改革による授業の改善
- (4) 保護者・家庭との連携の強化
- *別添資料 ○「学びの向上さいたまプラン」リーフレット